

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社タカトリ

上場取引所 東

コード番号 6338

URL <http://www.takatori-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 吉郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大西 正純

TEL 0744-24-8580

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の業績（平成24年10月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年9月期第3四半期 | 3,389 | △30.1 | △525 | ー | △294 | ー | △189 | ー |
| 24年9月期第3四半期 | 4,849 | △10.2 | △136 | ー | △68 | ー | △73 | ー |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年9月期第3四半期 | △34.74 | ー |
| 24年9月期第3四半期 | △13.49 | ー |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年9月期第3四半期 | 7,249 | 4,422 | 61.0 |
| 24年9月期 | 9,020 | 4,654 | 51.6 |

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 4,422百万円 24年9月期 4,654百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年9月期 | ー | 8.50 | ー | 8.50 | 17.00 |
| 25年9月期 | ー | 0.00 | ー | ー | ー |
| 25年9月期(予想) | ー | ー | ー | 8.50 | 8.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年9月期の業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 5,031 | △39.7 | △444 | ー | △210 | ー | △126 | ー | △23.14 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 25年9月期3Q | 5,491,490株 | 24年9月期 | 5,491,490株 |
| 25年9月期3Q | 31,042株 | 24年9月期 | 30,992株 |
| 25年9月期3Q | 5,460,474株 | 24年9月期3Q | 5,460,548株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第3四半期累計期間 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |
| 4. 補足情報 | 8 |
| 生産、受注及び販売の状況 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国では緊縮財政への懸念はありつつも雇用改善及び株価回復により景気は緩やかながら上昇基調を維持しております。一方、欧州では債務危機への支援が継続していることから問題解決への先行きは不透明な状況であり、アジア諸国でも経済成長が輸出減少等の理由から鈍化している状態が続いており、全体的な市況は第2四半期よりほぼ横ばいのまま推移しております。

また、国内経済は、東日本大震災の復興需要を背景とした緩やかな景気回復に留まっていたものの、デフレ脱却を目指す政策「アベノミクス」により、円安や株価回復等の効果が見られ、徐々に明るい兆しが見えつつあります。しかしながら、株価の急激な変動に加え、アジア諸国との外交問題の動向には引き続き注視する必要があります。

このような経済環境の中、当社が関わる電子部品業界においては、薄型テレビやパソコン等の製品市場は厳しい状況下にあるものの、L T E及びタブレット端末製品の需要が堅調に推移した影響により装置需要についても同様に推移いたしました。しかしながら、L E D関連製品においては、個人消費者の需要は堅調であるものの、装置需要については設備投資の抑制が継続していることから低調に推移いたしました。

このような状況の中、電子機器事業の一部で堅調さが見られたものの事業全体としては総じて低調に推移し、繊維機器事業についても同様に推移いたしました。

損益面につきましては、製造コストの低減及び諸経費の圧縮に努めてまいりましたが、売上高の低迷等により、四半期純損失を計上することとなりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は33億89百万円(前年同四半期比30.1%減)、営業損失は、5億25百万円(前年同四半期は営業損失1億36百万円)、経常損失は2億94百万円(前年同四半期は経常損失68百万円)、四半期純損失は1億89百万円(前年同四半期は四半期純損失73百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(電子機器事業)

液晶製造機器では、第2四半期より引き続きスマートフォン(高性能携帯電話)やタブレットパソコン等の高機能携帯端末市場の拡大が継続していることから、国内大手液晶パネルメーカー向け、海外大手液晶パネルメーカー及び海外のEMS(受託生産企業)向けの小型液晶パネル用偏光板貼り付け機及びその周辺機器の需要が堅調に推移いたしました。これにより、販売額は増加いたしました。

半導体製造機器では、省エネルギーで注目を集めているパワー半導体メーカー、車載用I Cチップメーカー及びスマートフォン(高性能携帯電話)関連の国内電子部品メーカーからの装置需要は比較的堅調に推移いたしました。前年同四半期において売上高に寄与したL E Dメーカーや海外のスマートフォン(高性能携帯電話)関連電子部品メーカー向けの装置販売が当四半期は低調に推移したことから、販売額は減少いたしました。

M W S(マルチワイヤソー)では、L E D関連製品市場の一服感が依然として継続し、装置需要は落ち着いた状況が続いております。また、その他の材料用途への装置につきましても、L E D関連製品向け装置をカバーできるほどの受注を獲得することができず、低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

その結果、売上高は30億82百万円(前年同四半期比32.4%減)、セグメント損失4億71百万円(前年同四半期はセグメント損失35百万円)となりました。

(繊維機器事業)

アパレル業界においては、長引く経済不況の影響で設備の更新・増設が先送りされている状況が依然として続いており、厳しい環境の中で推移しております。しかしながら、海外において特に東南アジアで設備投資の兆しが見え始めており、僅かながら販売に寄与いたしました。

このような状況の中、販売額は若干増加いたしました。

その結果、売上高は3億7百万円(前年同四半期比7.1%増)、セグメント損失53百万円(前年同四半期はセグメント損失1億1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における「資産合計」は、新工場建設に伴い有形固定資産が増加したものの、現金預金及び売上債権が減少したこと等により、前期末に比べ17億70百万円減少し72億49百万円となりました。

「負債合計」は、買掛金及び前受金の減少等により、前期末に比べ15億39百万円減少し28億27百万円となりました。

「純資産合計」は、四半期純損失を計上したこと及び前期末の配当金を別途積立金の一部を取り崩し支払ったこと等により、前期末に比べ2億31百万円減少し44億22百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期(平成24年10月1日から平成25年9月30日)の業績予想につきましては、平成24年11月9日に発表いたしました「平成24年9月期 決算短信(非連結)」の業績予想を、当第3四半期決算短信発表にて修正しております。詳細につきましては、本日別途開示いたします「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成24年9月30日) | 当第3四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,812,903 | 1,147,269 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,429,834 | 1,173,654 |
| 製品 | 275,727 | 415,895 |
| 仕掛品 | 522,930 | 377,451 |
| 原材料及び貯蔵品 | 131,270 | 165,992 |
| その他 | 576,557 | 661,988 |
| 流動資産合計 | 6,749,224 | 3,942,252 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 731,772 | 1,562,178 |
| 土地 | 781,479 | 781,479 |
| その他（純額） | 241,399 | 424,498 |
| 有形固定資産合計 | 1,754,651 | 2,768,156 |
| 無形固定資産 | 18,018 | 14,933 |
| 投資その他の資産 | | |
| 関係会社株式 | 345,679 | 345,679 |
| その他 | 153,153 | 178,820 |
| 投資その他の資産合計 | 498,832 | 524,500 |
| 固定資産合計 | 2,271,502 | 3,307,590 |
| 資産合計 | 9,020,726 | 7,249,842 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,792,735 | 1,151,046 |
| 短期借入金 | 935,941 | 55,008 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 241,152 | 414,744 |
| 未払法人税等 | 13,613 | 781 |
| 賞与引当金 | 121,757 | 15,209 |
| その他 | 732,336 | 262,183 |
| 流動負債合計 | 3,837,536 | 1,898,973 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 346,585 | 798,731 |
| 役員退職慰労引当金 | 79,810 | — |
| 資産除去債務 | 22,221 | 27,520 |
| その他 | 80,502 | 101,912 |
| 固定負債合計 | 529,119 | 928,164 |
| 負債合計 | 4,366,655 | 2,827,137 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成24年9月30日) | 当第3四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 963,230 | 963,230 |
| 資本剰余金 | 1,352,321 | 1,352,321 |
| 利益剰余金 | 2,353,741 | 2,117,641 |
| 自己株式 | △17,283 | △17,308 |
| 株主資本合計 | 4,652,010 | 4,415,884 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,061 | 6,820 |
| 評価・換算差額等合計 | 2,061 | 6,820 |
| 純資産合計 | 4,654,071 | 4,422,705 |
| 負債純資産合計 | 9,020,726 | 7,249,842 |

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

| | 前第3四半期累計期間 （自平成23年10月1日 至平成24年6月30日） | 当第3四半期累計期間 （自平成24年10月1日 至平成25年6月30日） |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 4,849,247 | 3,389,804 |
| 売上原価 | 3,793,807 | 2,930,982 |
| 売上総利益 | 1,055,439 | 458,822 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,192,125 | 984,121 |
| 営業損失（△） | △136,686 | △525,298 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,495 | 1,904 |
| 為替差益 | 2,970 | 9,894 |
| 権利金収入 | 15,000 | 65,000 |
| 補助金収入 | 29,000 | 135,295 |
| その他 | 23,056 | 31,042 |
| 営業外収益合計 | 73,522 | 243,136 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,626 | 3,280 |
| 減価償却費 | 361 | 6,692 |
| 租税公課 | 1,483 | 1,464 |
| その他 | 622 | 708 |
| 営業外費用合計 | 5,093 | 12,145 |
| 経常損失（△） | △68,257 | △294,308 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 899 | — |
| 特別利益合計 | 899 | — |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 1,331 | — |
| 特別損失合計 | 1,331 | — |
| 税引前四半期純損失（△） | △68,688 | △294,308 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 27,089 | 2,470 |
| 法人税等調整額 | △22,094 | △107,091 |
| 法人税等合計 | 4,994 | △104,621 |
| 四半期純損失（△） | △73,683 | △189,686 |

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

| セグメントの名称 | 前四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) | | 当四半期 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日) | | 前事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日) | |
|----------|--|---------|--|---------|---|---------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| 電子機器事業 | 5,574,109 | 95.1 | 3,210,399 | 91.3 | 7,407,265 | 94.8 |
| 繊維機器事業 | 287,425 | 4.9 | 307,790 | 8.7 | 402,964 | 5.2 |
| 合計 | 5,861,535 | 100.0 | 3,518,190 | 100.0 | 7,810,229 | 100.0 |

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

| セグメントの名称 | 前四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) | | 当四半期 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日) | | 前事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日) | |
|----------|--|--------------|--|--------------|---|--------------|
| | 受注高 (千円) | 受注残高 (千円) | 受注高 (千円) | 受注残高 (千円) | 受注高 (千円) | 受注残高 (千円) |
| 電子機器事業 | 5,414,268 | 4,224,081 | 2,989,035 | 2,043,214 | 6,699,629 | 2,136,192 |
| 繊維機器事業 | 297,843 | 83,284 | 336,156 | 134,181 | 435,913 | 105,815 |
| 合計 | 5,712,111 | 4,307,365 | 3,325,192 | 2,177,396 | 7,135,542 | 2,242,008 |

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

| セグメントの名称 | 前四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) | | 当四半期 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日) | | 前事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日) | |
|----------|--|---------|--|---------|---|---------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| 電子機器事業 | 4,561,821 | 94.1 | 3,082,013 | 90.9 | 7,935,071 | 95.2 |
| 繊維機器事業 | 287,425 | 5.9 | 307,790 | 9.1 | 402,964 | 4.8 |
| 合計 | 4,849,247 | 100.0 | 3,389,804 | 100.0 | 8,338,035 | 100.0 |

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 主要な輸出先及び輸出版売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、()内は総販売実績に対する輸出版売高の割合であります。

| 輸出先 | 前四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) | | 当四半期 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日) | | 前事業年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日) | |
|-----------|--|---------|--|---------|---|---------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| アジア・オセアニア | 2,942,227 | 88.1 | 1,845,501 | 91.1 | 5,697,475 | 91.5 |
| 北米 | 278,560 | 8.4 | 107,433 | 5.3 | 341,560 | 5.5 |
| 欧州 | 117,043 | 3.5 | 72,202 | 3.6 | 189,816 | 3.0 |
| その他の地域 | — | — | — | — | 350 | 0.0 |
| 合計 | 3,337,831 (68.8%) | 100.0 | 2,025,138 (59.7%) | 100.0 | 6,229,203 (74.7%) | 100.0 |